

第10回 環境啓発シンポジウム

豊かなキャンパスライフの創造
—あいさつとコミュニケーション—

2010年12月15日(水) 13:00 - 14:30 《3限》

甲南大学 10号館1021教室

主 催

甲南大学環境総合研究所

甲南大学文学部人間科学科専門科目「哲学思想基礎論」

甲南大学文学部人間科学科 谷口ゼミナール

協 力

甲南大学学生部・管財部・生活協同組合・関西明装

神戸エイコーサービス・対馬造園店

プログラム

13:00 挨拶 谷口文章氏(甲南大学環境総合研究所 所長)

13:10 環境啓発シンポジウム(シンポジスト:1件発表時間6分, コメント1分)

コーディネーター:谷口文章 氏(文学部 教授)

シンポジスト:学生部 堂本郁美 氏

「あいさつとコミュニケーションー甲南大学生としてのマナーー」

管財部 内山浩志 氏

「管財部の役割について」

(株)甲南学園サービスセンター(清掃業者・守衛室) 米田祐大氏

「コミュニケーションを通じて環境マナーを考える」

(株)対馬造園店(造園業者) 戸田 健 氏

「学内に植生している珍しい樹木」

甲南大学生生活協同組合 総務部 長谷川真一郎 氏

「豊かなキャンパスライフを一緒に作りましょう！」

哲学思想基礎論受講生

グループA:木村早希氏・陣崎友貴氏・中原明紀氏・増田明佳氏・横田玲奈氏・
吉野愛実氏・和田翔子氏

グループB:乾美乃里氏・乙丸知佳子氏・鎌谷祈氏・清水優子氏・鈴木沙織氏・
西潟知子氏・山本彩佳氏

谷口ゼミナール 4回生 中村尚樹・野島裕志

「谷口ゼミにおけるフィールドワーク」

14:10 ディスカッション・総括 司会:谷口文章 氏

14:30 閉 会

《本件に関する連絡先》

甲南大学 文学部 谷口文章研究室(内線:5709)

谷口研究室 URL:<http://www.nk.rim.or.jp/~fumiaki/>

★URL <http://kankyo-institute.lit.konan-u.ac.jp/~taniguchi/jp/5archives.html>より、過去のプログラムをご覧いただけます。

巻 頭 言

第10回環境啓発シンポジウム「豊かなキャンパスライフの創造 —あいさつとコミュニケーション—」の開催にあたって

谷 口 文 章

甲南大学文学部教授

甲南大学環境総合研究所長

甲南大学では、2001年度から2009年度まで年に一度、「環境啓発シンポジウム」を実施してきました(2001年度～07年度:スチューデント・アクション・プロジェクトの活動の一環として開催)。

本シンポジウムでは、学内外の部署とのパートナーシップのもとに、学生参加型のシンポジウムを展開し、より良いキャンパス環境を作っていくための意識改革を目指しています。そして、学生たちが自分たちのキャンパスライフを見つめなおすきっかけとして、有意義なシンポジウムとして継続して開催されてきました。

これまでに、下記のテーマのもとで議論を深め、キャンパスの環境と学内の環境意識の向上に貢献してきました。

- | |
|--|
| 第一回「循環型コミュニティの創造とパートナーシップ—甲南大学におけるゴミの4分別化をめぐる—」(2001年) |
| 第二回「持続可能な循環型コミュニティの創造—ゴミの4分別化・緑化・施設の利用マナーをめぐる—」(2002年) |
| 第三回「持続可能な循環型コミュニティの創造—甲南大学における環境とマナーをめぐる—」(2003年) |
| 第四回「環境創造活動と環境教育の推進—省エネルギー・省資源の推進とともに物を大切にすること—」(2004年) |
| 第五回「持続可能な循環型社会の創造—省エネルギー・学生のマナー・環境創造活動の視点から—」(2005年) |
| 第六回「持続可能な循環型社会の創造—甲南人の環境意識の向上を通じて—」(2006年) |
| 第七回「持続可能な循環型キャンパスの創造—快適なキャンパスと省資源・省エネルギー—」(2007年) |
| 第八回「キャンパスライフと環境マナー」(2008年) |
| 第九回「キャンパス環境の向上を目指して—学生生活と環境マナーをめぐる—」(2009年) |

今回で「環境啓発シンポジウム」は10回目を迎えました。これまでの10年間の積み重ねを踏まえた上で、今年度は、「あいさつとコミュニケーション」というテーマでシンポジウムを行ないます。大学生活の主役である学生の皆さんが、あいさつとコミュニケーションを通じて、大学を普段から支えてくれている職員の方々の思いに改めて気づき、学生生活の向上のために環境マナーを高めていくことを目的としています。

今回の催しにあたりましては、大学学生部・財務総務課・大学生生活協同組合・清掃業者・守衛室・対馬造園店など諸機関の皆さまに御協力と御参加を賜りました。心より御礼を申し上げます。次第です。

最後に、悲しいお知らせがあります。これまでの10年間、ずっとこのシンポジウムで講演していただいてきた守衛室の松原 勤氏がご逝去されました。ご生前のご厚情に深く感謝するとともに、故人のご功績を偲び、謹んで哀悼の意を表します。

第10回環境啓発シンポジウム

**あいさつとコミュニケーション
～甲南大学生としてのマナー～**

甲南大学学生部
発表者 堂本郁美

【 甲南大学の学生としてのマナーについて 】

マナー	具体例
通学	通行妨害・斜め横断・大声
講義室	私語・講義中の飲食・携帯マナーモード
喫煙	歩行喫煙・タバコのポイ捨て
飲酒	未成年飲酒・イッキ飲み
ゴミ捨て	ゴミの置き去り・分別(リサイクル)
自転車・車・バイク	不法駐輪・騒音等

【 喫煙環境について 】

時期	喫煙環境にかかるこれまでの経緯
2004.3	「受動喫煙防止対策指針」が出される。 (兵庫県:ガイドライン)
2005.4	「No Smoking Campus 宣言」を行う。
2006.4	「敷地内完全禁煙」を実施
2009.5	「分煙ブースの設置」 ※敷地内完全禁煙

【 学内の吸殻のポイ捨て状況 】

調査場所:「1号館4階ベランダ」「1・3号館間空中庭園」「6号館4階ベランダ」
2009年10月12日～16日 2009年11月9日～13日

※調査の結果、状況が改善されなかったため12月8日から閉鎖となる。
※2010年4月から、1号館4階および5号館4階は利用再開、現在に至る。

【 学生部の取り組み 】

《学生の居場所》
分煙ブースの設置と同様、自治会からの要望に基づき、岡本キャンパスグラウンドの人工芝化を行いました。
※安全面・衛生面を配慮したルールに基づく利用を推進しています。
学生のみなさん一人一人がマナーやルールを守ること、快適な環境・空間を増やしましょう。

《地域社会の中で》
甲南大学は、地域社会(岡本地区)の一員であることを自覚して、甲南大学人、社会人としてのマナーを身につけましょう！

**ご清聴
ありがとうございました！**

管財部の役割について

平成22年12月15日(水)
第10回環境啓発シンポジウム

管財部
発表者 内山浩志

大学における管財部の主な業務

- 建物、設備の維持管理
- 光熱水、通信(LANを除く)の管理
- 用務、警備、設備担当協力会社等との窓口
- 清掃、廃棄物に関する管理
- 施設貸出業務(セミナーハウス・甲友会館)

などなど…

省エネルギーの状況

□ 岡本キャンパス

	08年度	09年度	増減
電気	7,024,782	6,922,746	-1.5%
ガス	368,337	366,331	-0.6%

□ 甲南学園全体

	08年度	09年度	増減
電気	12,864,534	14,195,457	+10.0%
ガス	427,207	453,890	+6.2%

コミュニケーションを通じて 環境マナーを考える

(株)甲南学園サービスセンター
米田 祐大

目次

1. コミュニケーションとは

- ~コミュニケーションの様々な意味~

2. コミュニケーション能力とは

- ~言語から非言語まで~

3. コミュニケーションと環境マナー

- ~コミュニケーションから環境マナーを考える~

コミュニケーションとは(1)

広辞苑によると

- 1: 社会生活を営む人間の間に行われる知覚・感情・思考の伝達。言語・文字その他視覚・聴覚に訴える各種のものを媒介とする。
- 2: 【生物】(ア)動物個体間での、身振りや音声・匂いなどによる情報の伝達。
(イ)細胞間の物質の伝達または移動。細胞間コミュニケーション

コミュニケーションとは(2)

ジーニアス英和辞典によると

- communication
- 1. 伝える[伝わる]こと; (熱の)伝導; (動力の)伝播; (病気の)感染。
- 2. (口頭・文書・合図などによる)伝達、連絡; (ラジオ・テレビによる)報道;
- 3. (伝達された)情報、ニュース、通知; (送られてきた)文書、通信文、伝言、(電話・電報)による通信、交信; (相互の)意思疎通、交際、取引。
- 4. 交通; 交通機関、(汽車などの)便、学会発表論文。
- 5. 【通例～s】(電話・電信などの)通信機関[施設]; (ラジオ・テレビなどの)報道機関; (ドア・通路などの)連絡部; (道路・鉄道などの)交通網、輸送機関;
- 6. 【～s 単数扱い】情報工学【技術】; 通信工学【技術】【軍事】兵站線、(前線基地との)連絡線。

コミュニケーション能力とは

- 一般的には上手く人とコミュニケーションをとる能力の意味

- 本来は言語学における学術用語で「言語による意思疎通能力」の意味それに相手との相互理解や信頼関係の構築、非言語型コミュニケーションによる意思疎通等が加わり、総合的なコミュニケーションを図ることのできる能力を意味するようになった。

コミュニケーションと環境マナー

マナーを守る上で大切なこと

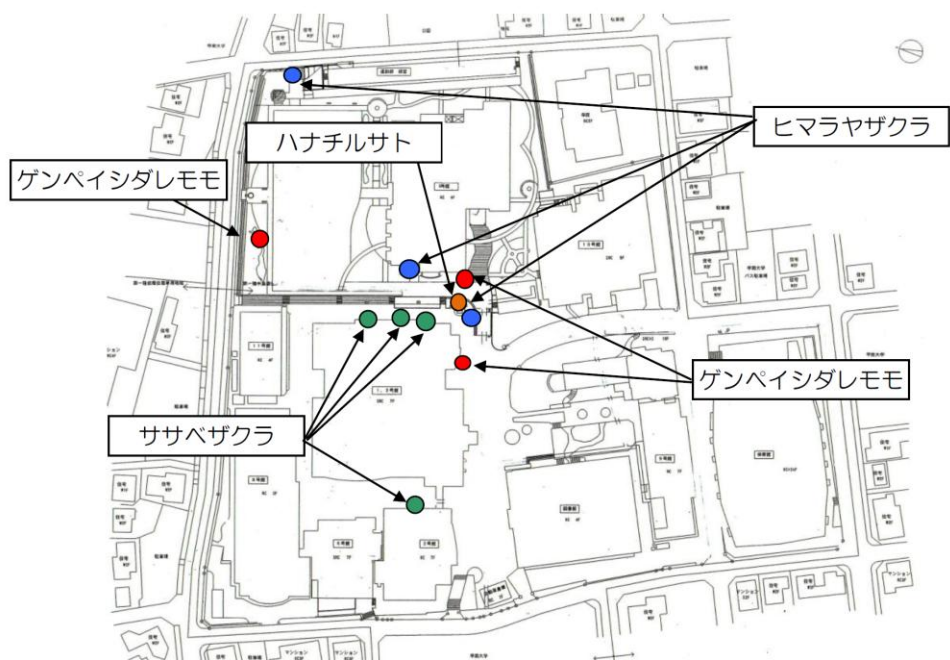
- 人の気持ちを考える
- 時間と場所を考える
- 周りの迷惑を考える

↓
いずれもコミュニケーションの一種

皆さんのコミュニケーションの場である大学施設の利用マナーについて考えてほしい。
学校からのメッセージに対してどうアクションをおこすか。そこにコミュニケーション能力が問われているのでは？

学内に植生している珍しい樹木

戸田 健【(株) 対馬造園店】



● 笹部桜 (ササベザクラ)

● 花散里 (ハナチルサト)

● ヒマラヤザクラ

● ゲンペイシダレモモ

笹部桜 (ササベザクラ)

(カスミザクラ+オオシマザクラ) の交配種



水上勉氏の小説「櫻守」のモデル笹部新太郎氏の名前をとって ササベザクラと名付けられました。生涯をサクラに捧げた故、笹部新太郎氏の邸宅跡が現 岡本南公園です。

この大学に植わっているササベザクラは震災後1. 3号館が竣工した平成9年3月に岡本桜守会からいただいて1号館、2号館、3号館に植栽しました。

最近では 学習院大学 対抗戦 50周年記念の記念樹として運動場北東側に植樹しました。

源平枝垂れ桃（ゲンペイシダレモモ）

同じ木に白と赤の花が咲くのを源氏の旗が白平家の旗が赤だったことに由来しています。それだけでなく同じ一つの花が紅白の花びらで出来ているものもあります。



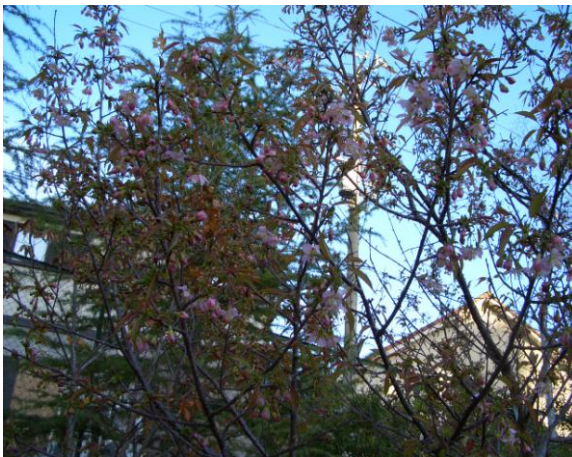
植栽先 3号館玄関東

5号館スロープ北角

運動場北 ビオトープ

17号館玄関北

ヒマラヤザクラ



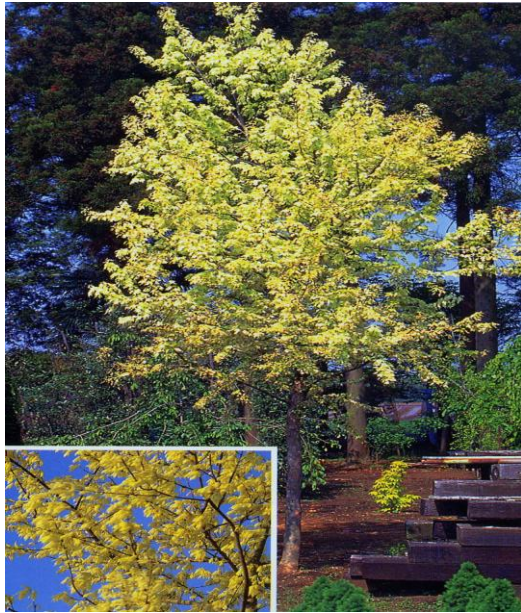
日本のサクラの原種と言われています。ネパール地方からブータン、ミャンマー中国の雲南地方まで分布する野生種の一つです。日本では11月下旬から12月下旬にかけて咲きます。大気汚染の原因となるNO₂（窒素化合物）

の吸収力がソメイヨシノの3～5倍との研究結果もあり環境浄化木として注目されています。

植栽先 特高北、5号館西側

運動場東 藤棚横

花散里 (ハナチルサト) メイプルレインボー



春に花里のような幻想的な風景を織りなすトウカエデの改良品種

春 ピンク～白～黄～黄緑

夏 緑

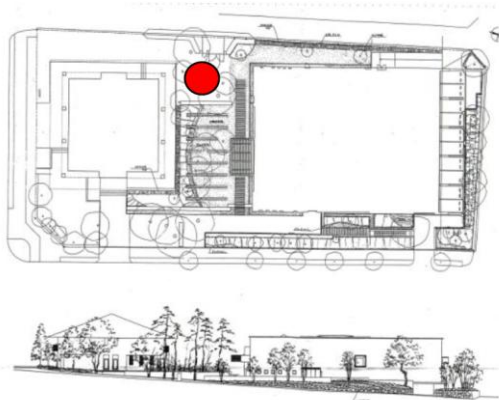
秋 黄橙～赤橙

季節の移ろいととも葉の色が七色に変わるためメイプルレインボーと呼ばれています。

植栽先 3号館南東角

平成20年3月に 経営学会の記念樹として植栽しました。

平生記念館、平生セミナーハウス




● カンツバキ (平生ツバキ)



このカンツバキは「原色牧野植物大図鑑」で有名な理学博士牧野富太郎先生が学名を付けられるきっかけとなった原木です。昭和の初め頃、牧野先生が、ここ平生邸（平生記念館）を訪れた際、このカンツバキに目をとめられまだ学名がついていないことからその時庭を案内されていた木村（旧姓平生）富士さんの名をとり *Camellia sasanqua* cv. Fujikoana と命名されました。

豊かなキャンパスライフを一緒に作りましょう！
 ~Each for One One for Each~
 甲南大学生協同組合
 発表者: 総務部 長谷川真一郎

食堂での下膳口(身近な環境マナー)



- 食堂の下膳口に「わりばし」の投入口があります。
- 「わりばし」は回収し、リサイクルされています。
- 回収された「わりばし」は、王子製紙へ送られ、紙の原料となる「パルプ」に生まれ変わります。(約18万膳/年)

食堂ホールでのマナーについて

- 机の上に置かれたままのパックなどの包装容器...
- 自分のまわりで困っている人はいませんか？
 - 荷物が置かれて座れない
 - トランプをしていて座れない
 - 隣の大声が気になる
- 本当に豊かな大学生活には「環境への配慮」とまわりの方への「心くばり」が大切だと思いませんか？(お互いさまの心でまわりの方と接してみましょう。)
- ちなみに...
 - 下膳口で「ごちそうさまでした！」と大きな声で言うと...
 - 奥から「ありがと〜♡」が聞こえてきます。


エコバシの取り組み



情報提供・協力: エコバシ株式会社

- 国内の間伐材を使用しています。
- 森林保全活動への寄付に役立っています。(広告料より0.1円/1膳)

少し脱線... 「あいさつとコミュニケーション」
 自分の「健康」のためにも始めませんか？



- 「友達づくり」は豊かな食生活につながる？
 - 「昼食を一人で食べる人が多い」人は28.6%(3人に1人)
 - 一人で食べる人の食事内容は「菓子パン+飲料」「調理パン+飲料やおにぎり」など簡単に取れる食事の比率が高い。
 - 逆に友達と食べてる人は「主食+おかず」の食事比率が高い。
(2009年10月実施 学生生活実態調査より)
- 食生活の乱れから「さまざまな病」になる可能性も...
 - 共済の給付件数でも「消化器系の疾患29%」「呼吸器系の疾患21%」
(2009年度 大学生協学生総合共済年次報告より)
 - けっして病気の原因は特定できませんが、「食生活」との関係も深いと言われています。
- そう言えば...甲南のショップでも「菓子パンの売上が好調!？」 (これでいいのか...?)

生協の取り組み～食堂での栄養表示～

- 3群点数法(別紙参照)
- 「ミールカード(生協食堂の年間利用定期券)お申込みの方には
 - 毎月の利用明細をお送りしています。(おせつかいがもしませんが、保護者の方にも...別紙参照)
 - 「ミールカードの集い」についても検討を始めなければ...

COOPにわかる商品
内容に

レシート
プライスカード

栄養表示

をしています!



あなたの選んだメニューの合計のエネルギーバランスがレシートに表示されます。(赤・緑・黄の点数)

※ただし、計り売りの食材、一部メニューについて表示されない場合があります。



1食あたり
赤 2.0点 緑 1.0点
塩分 3.3g以下 を目標に!

ここに注目!

3群点数法

私たちが日常食べている“食品”を栄養の働き別に3つのグループに分けます!

赤
たんぱく質源

緑
ビタミン・ミネラル源

黄
エネルギー源

さらに

塩分
グラム表示

を表示しています。

食品の量をエネルギー1点80kcalで表します。

1点80kcalで表わすようにしているのは、日常よく使う分量が80kcal前後にあたるものが多いからです。私たちの生命活動の基本がエネルギーです。呼吸をするにも体温を一定に保つにも新陳代謝をするためにもエネルギーが必要です。エネルギー源となる栄養素は、たんぱく質・脂肪・糖質の3つですが、エネルギーが円滑に働くためにはビタミン・ミネラルも必要です。赤・緑・黄の食品群から偏りなく選ぶと、栄養のバランスがとれるというわけです。

1日にこれだけは、食べよう!

1日に食事として食べるめやす
・成人男子25点 (2000kcal)
・成人女子20点 (1600kcal)

	赤 6点	緑 3点	黄 男16点 女11点	塩分 約10g以下が望ましい
	必ずとりたい9点		増減可能な16点・11点	1日最高10g(以下)
働き	からだの中で、血や肉になる	からだの調子をよくする	力や体温になる	必要だけど、とりすぎ注意
食品群	たんぱく質源 肉・魚介類・卵・大豆・豆製品・牛乳・乳製品	ビタミン・ミネラル源 野菜類・芋類・くだもの・海藻類	エネルギー源 穀類・油脂類・砂糖	塩分とりすぎをチェック 日本人の平均摂取量 11.7g アメリカ人の目標摂取量 5g 1日摂取量目標 10gまで
食品のとり方(数量と点数)	肉(1切) 140g(2点) 魚(1切) 140g(2点) 豆腐 100g 1/3丁(1点) 卵 50g1個(1点) 牛乳 200g(2点) チーズ 12g(1点)	キャベツ 1枚 50g ニンジン 30g 淡色野菜 230g 緑黄色野菜 120g(1点) じゃがいも 100g 小1個(1点)	ホウレンソウ 70g キュウリ 1本 70g ブロッコリー 20g タマネギ 1/2個 80g ごはんM2杯 食パン2枚(13点) ごはんS2杯 食パン1枚(8.0点) 油揚げ 大さじ1.5杯(2点) さとう 20g(1点) わかめ 2g	素材に含まれる塩分や、調理過程で追加される塩分をグラムで表示。あなたの健康管理に役立ててください。

1日に何点とるかは自分で決める

1日の食事の目安量は、どんな人も赤が6点・緑が3点です。黄色の点数は自分の活動量によって決めます。

大学生協

2010年10月のご利用状況

21日	29回	64点
12,443円		

ご利用日数1日あたり平均

利用点数	3.0	点
利用金額	593	円
カロリー	835.0	kcal
赤	2.1	点
黄	8.2	点
緑	0.1	点
塩分	1.7	g

甲南大学生生活協同組合
〒 658-0072
兵庫県神戸市東灘区岡本9-6-4

TEL 078-451-1371

<ご注意>

- ①平均は点数、金額、栄養価をそれぞれ利用日数で計算したものです。
- ②1日のご利用金額が、500円を超えている分は現金等でお支払いいただいています。
- ③利用日下欄は、ご利用時間により、「朝」(~11時)、「昼」(11~15時)、「夕」(15時~)と表示しています。

ご利用明細一覧

ご利用月日	No.	ご利用店舗	ご利用点数	ご利用金額	加-(kcal)	赤(点)	黄(点)	緑(点)	塩分(g)
10/01	1	甲南基本食堂	2	474	571.2	0.0	7.1	0.0	0.0
昼		ライスL /チラガ*	/						
			* * * 日計 * * *						
10/02	1	甲南基本食堂	4	530	1217.2	4.4	10.7	0.1	2.5
昼		チラガ* /デザート	/ライスL	/	/甲南自家製唐揚げ	/			
			* * * 日計 * * *						
10/04	1	甲南基本食堂	2	515	557.6	0.0	7.0	0.0	0.0
昼		ライスL /チラガ*	/						
			* * * 日計 * * *						
10/05	1	甲南基本食堂	3	526	557.6	0.0	7.0	0.0	0.0
昼		ライスL /総菜	/チラガ*	/					
			* * * 日計 * * *						
10/06	1	甲南基本食堂	4	470	1094.7	4.6	9.0	0.1	4.1
昼		ライス単品 /みそ汁	/ライスM	/	/甲南自家製唐揚げ	/			
			* * * 日計 * * *						
10/08	1	甲南ほか弁	3	500	914.6	3.7	7.5	0.3	2.2
昼		総菜 /カレー丼唐揚げ	/唐揚げUP	/					
			* * * 日計 * * *						
10/11	1	甲南西校舎店	1	350	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
昼		ほっかる弁当 350	/						
			* * * 日計 * * *						
10/11	2	甲南基本食堂	2	370	1056.4	4.4	8.7	0.1	2.5
夕		甲南自家製唐揚げ	/ライスM	/					
			* * * 日計 * * *						
10/12	1	甲南基本食堂	3	537	557.6	0.0	7.0	0.0	0.0
昼		ライスL /総菜	/チラガ*	/					
			* * * 日計 * * *						
10/13	1	甲南基本食堂	2	622	557.6	0.0	7.0	0.0	0.0
昼		ライスL /チラガ*	/						
			* * * 日計 * * *						
10/14	1	甲南ほか弁	2	400	972.2	4.6	7.3	0.4	1.8
昼		カレー丼唐揚げ	/唐揚げUP	/					
			* * * 日計 * * *						
10/14	2	甲南ほか弁	2	250	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
昼		デザート	/総菜	/					
			* * * 日計 * * *						
			4	650	972.2	4.6	7.3	0.4	1.8

グループ1
ポイ捨て/破損

乾 実乃里/乙丸 知佳子/藤谷 新
西嶋 知子/横田 玲奈/吉野 愛実/和田 翔子

初めに...

- ▶ この企画に参加した理由
 - ▶ より良い環境を作るために私たちに出来ることは何だろうか？
 - ▶ “マナーを守る”とは？
ごみはごみ箱へ、ものを大切に etc
- ▶ このテーマを選んだ理由
 - ▶ より良い環境を作るためには、身近な問題に目を向けることが必要だと思ったから

1.大学内でよく見かける姿



分煙ブースの前での喫煙

2.ポイ捨て



自転車置き場の溝に捨てられていたタバコ

もし……
落ち葉があったら……



火事になるかも……

危険

人に見られないようにポイ捨て？



3. ゴミのポイ捨て



机に放置されたゴミ(生協前)



テニスコートに放置されたゴミの山
(住吉)

4. 清掃



公共の道路で落ち葉を掃除する人
(住吉駅付近住宅街)

こんな姿を知っていますか?

ゴミを拾ってくださる守衛さんの姿

5. 痛めつけられた構内



故意に
傷つけられた
教室内の壁



322教室



622教室



365教室

削られた壁と落書き

ボコッ

365教室



342教室

MEKI!!



傷んだ痕

10号館ラウンジ



机を板で修復



- 最後に...
- ▶ 私たちに出来ること
 - ▶ マナーを守る
 - ▶ 他者への気遣い
 - ▶ 物を大切にする
 - ▶ 気づいたら行動する

緑のキャンパスとリサイクル

グループ2

鈴木沙織・中原明紀・山本彩佳
清水優子・木村早希・増田明佳・陣崎友貴

目次

- 1.はじめに
- 2.緑のキャンパスの創造の為の
標識・リサイクル
- 3.キャンパスの中の自然と設備
- 4.まとめ

1.はじめに

- 大学の環境への取り組みの良い点を改めて紹介。
 - デポジット
 - ピオトープ
- 緑のキャンパスのみではなく、設備にも目を向ける。
- 学内でのゴミ問題について、現在と未来について考える。

2.緑のキャンパスの創造の為の 標識・リサイクル

- ①学内の標識
- ②リサイクル活動
(デポジット、ゴミの分別)

①学内の標識

ポイ捨てされたタバコの火が引火する可能性もある！？



10号館前 禁煙の標識



人工芝グラウンドの使用ルール

学内のルール標識

ペットは地域の人との交流になるので、良いのではないだろうか？



2号館前 地震速報告知



2号館前 ペット禁止の標識

②学祭でリサイクル活動および学外での活動



学祭でのチラシ



2号館1階 掲示版!



学内でのリサイクル活動



10号館前 分別ゴミ箱

1号館 ラウンジ

5号館 カフェバンセ

まずは分別しましょう!!

デポジットの設置箇所: バンセ、フードショップ、デショップコーナー、購買部

6号館横の収集所でのリサイクル



収集所のペットボトルの山



大量の傘のゴミ!?

3.キャンパスの中の自然と設備

- ①自然にやさしいキャンパス
 - ビオトープ
 - 学内の緑
- ②学内の設備
- ③岡本付近の動物

①自然に優しいキャンパス

! 虫の侵食を防ぐための工夫がなされている



! 元からあった木を避けるように設置された2号館



ビオトープとは?



- **生命の生息地**という意味。
 - (ビオ=生命、トープ=場所)
- 甲南大学のキャンパスの地域の自然体系の復活を目的としている。
- このビオトープは環境教育の中で学生たちが設計。

グラウンド横のビオトープ



←グラウンド横の噴水



グラウンド横のビオトープ
川になっている←

10号館裏に植えられた菊



緑いっぱいのキャンパスから花いっぱいのキャンパスへ...

菊は挿し芽から、ここまで成長した！

きれいに整った緑



10号館横の幾何学模様の花壇



図書館横のきれいに刈り込まれた植栽

②5号館屋上に設置されているソーラーパネル



・5号館の充電器用の電源にしかならない。

・廊下の照明などにするには足りない。

新設された設備と改善点



←新しく設置された2号館前のスロープ



生協前の階段にはスロープは設置されていない←

③岡本周辺に現れるイノシシ



←川を下ってきたイノシシ



子供のイノシシー



岡本での目撃情報が絶えないイノシシ！！

谷口ゼミナール 2010年度 活動報告

発表者
4回生 中村尚樹
4回生 野島裕志
谷口ゼミ生その他

私たちの活動

- ＊ 私たちはフィールドワークにおいて、無農薬有機農法による農作業を行ってきました。
- ＊ 一年を通じて、野菜や稲を育てることで、命と向き合うことの難しさや大変さを知りました。そして、最後には収穫できた喜びを感じることができました。
- ＊ その活動内容をこれからご紹介します。



畑の活動

- ① うね立て 4月
- ② 苗付け 4月24日
- ③ 手入れ 4月～6月
- ④ 収穫祭 7月10日
- ⑤ サツマイモの収穫 10月・11月



① うね立て 4月



まず、トラクターをかけ、畑を掘り起こし、うねの溝を作ります。次に、クワと使い、うねの表面を平らにしていきながら、全体の形を整えていきます。

② 苗付け・手入れ 4月24日～



一本一本、苗を傷つけないように丁寧に植えていきます。その後、支柱を立て、野菜の茎と支柱を優しく結び付けていきます。週に1度、水やり、草抜き、わき目取りを行います。

③ 収穫した野菜



ナス、ピーマン、オクラ、シシトウ、トマト、ミニトマト、スイカなど、たくさんの野菜を収穫しました。

④ 収穫祭 7月10日



自分達の手で収穫し、新鮮な野菜をその場でいただきました。収穫した野菜は、栄養が豊富で、甘味があるため、味付けをしなくてもとても美味しいです。

⑤ サツマイモ収穫 11月18日



5月にサツマイモと紅イモの2種類の苗を植えました。そして、11月にゼミ生で収穫しました。右の写真は収穫できたイモの一部です。

田んぼの活動

- ① 田植え 6月5日
- ② 草抜き 7月～9月
- ③ 稲刈り 10月9日
- ④ 脱穀 10月23日
- ⑤ 精米 12月
- ⑥ 収穫祭 12月18日



① 田植え 6月5日



甲南小学校、甲南女子中・高、甲南大学の学生が、素足で田んぼに入り、田植えを行いました。泥で足を取られながらも、一つ一つ丁寧に植えていきました。

② 草取り 7月～9月



今年の夏はコナギという雑草が田んぼ一面に生え、稲の成長を妨害しました。取っても、取っても生えてくるため、何度も田んぼに足を運び、草取りをしました。6月～9月の間に、25回くらい草取りをしに、田んぼに行きました。

③ 稲刈り 10月9日



まず、収穫した稲を束ねるためのワラ(昨年の藁)を木づちで叩き柔らかくしておきます。そして、手作業で収穫した稲を束ねて、うまに掛けていきます。あいにくの雨でしたが、甲南の大学の学生が頑張って稲刈りを行いました。

④脱穀 10月23日



約2週間、天日干しをして、稲の水分を飛ばします。
そして、伝統的な足踏み脱穀機を使い、脱穀し、ふるいにかけて米を収穫します。
甲南小学校と甲南大学の学生が脱穀を行いました。

⑤精米 12月2日



脱穀したもち米を精米機にかけ、玄米から白米の状態にします。
このもち米を使って、収穫祭を行います。

⑥収穫祭

- ・ 収穫祭（もちつき大会）を行いますので、興味・関心のある人は、是非参加してください。
 - ・ 日時 12月18日（土）
 - ・ 授業 環境教育の実践Ⅱ
 - ・ 場所 甲南大学環境教育野外施設（広野グランド）
- ※甲南大学で集合し、バスで移動します。

ありがとうございました





編集 甲南大学文学部人間科学科 谷口ゼミナール

発行 甲南大学文学部人間科学科 谷口研究室

甲南大学環境総合研究所

〒658-8501 神戸市東灘区岡本 8-9-1 甲南大学文学部人間科学科 谷口研究室気付

TEL/FAX: 078-435-2368 (直通) E-mail: fumiaki@konan-u.au.jp

発行日 2010年12月15日(水)
